

Macを使用してHTTPSトラフィックをキャプチャするためのチャールズプロキシの設定

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Macintosh(Mac)プログラムのCharles proxyを使用してHTTPS(Hyper Text Transfer Protocol(HTTPS)セキュア)トラフィックをキャプチャする手順について説明します。

前提条件

要件

Apple OS Xに関する知識があることが推奨されます。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、作成者のソースから入手できるCharlesアプリケーションに基づいています。

このドキュメントの情報は、Apple OS Xに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期(デフォルト)設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景説明

これは、通常のネットワークトラフィックツールではキャプチャできないシングルサインオン(SSO)トラフィックのトラブルシューティングに不可欠です。

設定

ステップ1:Charlesプロキシをダウンロードし、Charlesをインストールします – Charles Webデバッグプロキシ[アプリケーションのダウンロード](#)

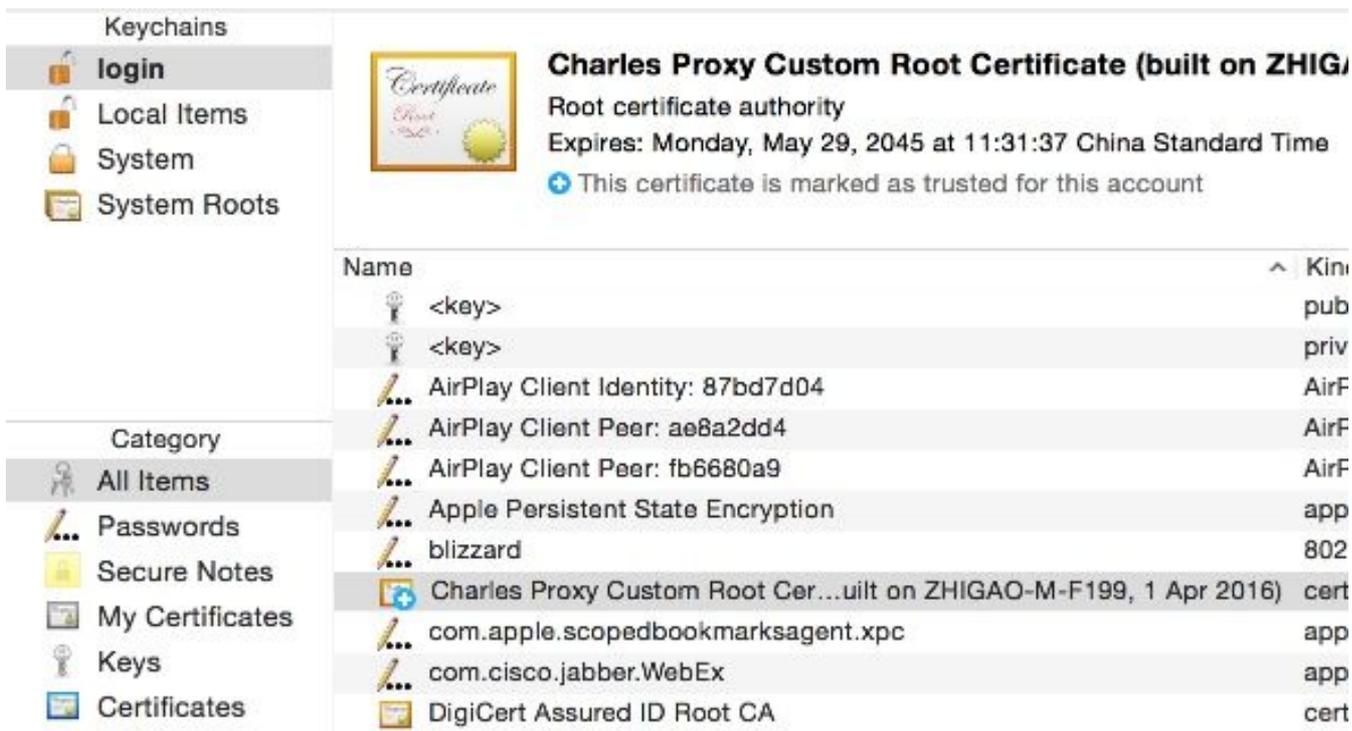
2: Charles

3:[Proxy][**MAC OS X Proxy**]

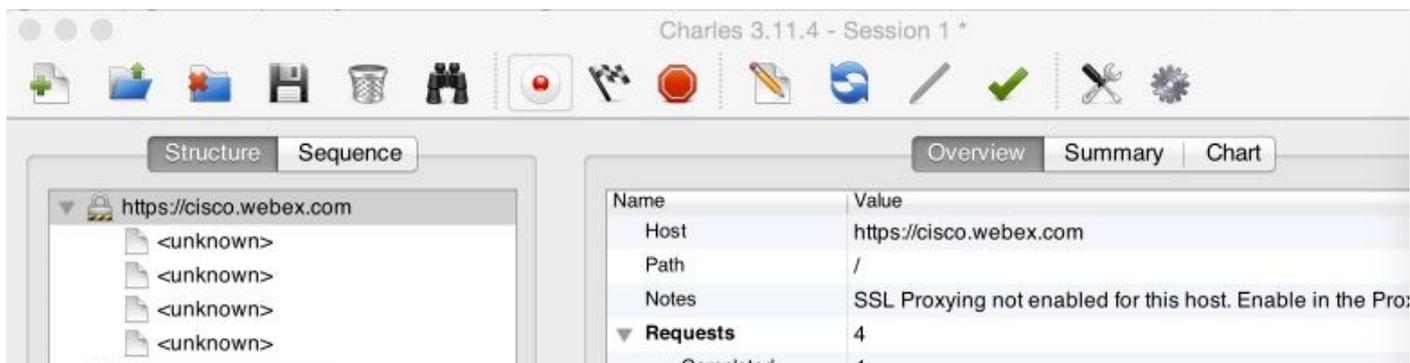
4:[Proxy] > [**Proxy Settings**] > [enable **Use a dynamic port**]

5 [Help] > [SSL Proxing] > [Install Charles Root Certificate]

6:TCharles ProxySystem



7URLCharles



8URL <http://cisco.webex.com>[**Enable SSL Proxying**]

9:[Proxy] > [**SSL Proxing Settings**] > [Verify you see this image]



URLHTTPSURL789URLSSL

関連情報

- [チャールズ・プロキシ](#)